



平成22年6月16日

各 位

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社
代表取締役社長 青木毅
(コード番号:3390)
問合せ先 取締役管理本部長 村上孝徳
電話番号 03-6858-0411

過年度決算短信等の追加訂正に関するお知らせ

当社は、本日(平成22年6月16日)付で、下記のとおり過年度の決算短信等の追加訂正を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

当社は、過去の決算における一部の取引に関する会計処理の修正を要する可能性のある事象の判明後、平成22年3月26日付「過去の業績に影響を与える事象の発生及び社内調査委員会の設置に関するお知らせ」および平成22年4月5日付「社外調査委員会設置に関するお知らせ」、平成22年4月19日付「社内調査委員会の調査報告書(要約)に関するお知らせ」、平成22年4月19日付「社外調査委員会の調査報告書に関するお知らせ」にて調査状況を報告させていただくとともに、平成22年4月19日付「過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますとおり、同日付で、平成18年3月期から平成20年3月期にかかる有価証券報告書及び平成20年3月期にかかる半期報告書の訂正報告書を、平成22年4月20日付で平成19年3月期にかかる半期報告書及び平成21年3月期以降の四半期報告書及び有価証券報告書の訂正報告書を関東財務局へ提出いたしました。

また、これに伴い、平成22年4月19日付で過年度決算短信、中間決算短信および四半期決算短信等の訂正を行っております。

当社は、過去の業績に影響を与える事象の発生後、迅速に調査を行い、ただちに不適切な会計処理の修正を行うべきであるとの考えに基づき活動を実施しておりましたが、一方で、会計処理の修正後も修正内容の妥当性の再検証を行うとともに、システム開発案件に関するリリースの状況に焦点を当てた詳細な追加調査をより厳格かつ網羅的に行っておりました。

その結果、過去の決算における一部の取引に関する修正内容の訂正および一部の取引に関する新たな修正を要することが判明いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

訂正する決算短信等、業績への影響、過年度業績への影響については以下のとおりであります。

2. 追加訂正する決算短信等

- (1) 平成17年11月22日付「平成18年3月期 中間決算短信(非連結)」
- (2) 平成18年2月9日付「平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)」
- (3) 平成18年5月9日付「平成18年3月期 決算短信(非連結)」
- (4) 平成18年8月10日付「平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)」
- (5) 平成18年11月14日付「平成19年3月期 中間決算短信(非連結)」
- (6) 平成19年2月14日付「平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)」
- (7) 平成19年5月9日付「平成19年3月期 決算短信(非連結)」
- (8) 平成19年8月10日付「平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)」
- (9) 平成19年11月22日付「平成20年3月期 中間決算短信(非連結)」
- (10) 平成20年2月14日付「平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)」
- (11) 平成20年5月9日付「平成20年3月期 決算短信(非連結)」
- (12) 平成20年8月5日付「平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)」
- (13) 平成20年11月14日付「平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)」
- (14) 平成21年2月13日付「平成21年3月期 第3四半期決算短信(非連結)」
- (15) 平成21年5月20日付「平成21年3月期 決算短信(非連結)」
- (16) 平成21年8月11日付「平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)」
- (17) 平成21年11月12日付「平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)」
- (18) 平成22年2月10日付「平成22年3月期 第3四半期決算短信」

3. 業績への影響について

平成22年3月期の業績に与える影響は生じない見込みであります。

4. 過年度業績への影響について

(単位：千円)

	修正前売上高	修正後売上高	修正額 (△は減少額)
平成18年3月期中間	1,703,652	1,698,852	△4,800
平成18年3月期	3,286,664	3,286,464	△200
平成19年3月期中間	1,562,579	1,442,779	△119,800
平成19年3月期	2,733,538	2,617,238	△116,300
平成20年3月期中間	1,076,992	1,093,492	16,500
平成20年3月期	2,309,607	2,326,107	16,500
平成21年3月期第1四半期会計期間	660,151	655,151	△5,000
平成21年3月期第2四半期会計期間	476,915	476,915	—
平成21年3月期第3四半期会計期間	522,397	522,397	—
平成21年3月期	1,997,333	1,997,333	—

(単位：千円)

	修正前当期純利益 (△は損失)	修正後当期純利益 (△は損失)	修正額 (△は減少額)
平成18年3月期中間	27,253	22,453	△4,800
平成18年3月期	△17,646	△104,410	△86,764
平成19年3月期中間	68,036	134,800	66,764
平成19年3月期	△228,578	△158,313	70,264
平成20年3月期中間	△324,237	△307,737	16,500
平成20年3月期	△758,996	△742,496	16,500
平成21年3月期第1四半期会計期間	19,582	14,582	△5,000
平成21年3月期第2四半期会計期間	△159,652	△159,652	—
平成21年3月期第3四半期会計期間	△213,820	△213,820	—
平成21年3月期	△578,887	△578,887	—

5. その他

なお、今回の追加訂正の原因および内容、今後の当社の採るべき対応ならびに過年度決算への影響額につきましては、本日開示の社内調査委員会「調査報告書(追加)」にて、公表しております。

以 上